

ミキサー

品番：KS-M1000ML

取扱説明書

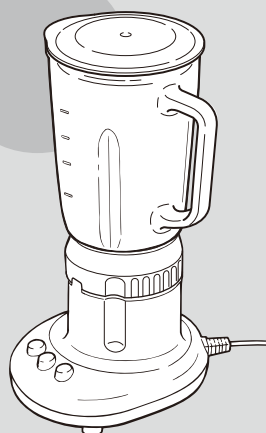
保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございます。
ました。

ご使用になる前に、この取扱説
明書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。

お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意	1～3
仕様	3
各部のなまえとはたらき	4



取り付け・取り外し・収納	5
使いかた	6～7



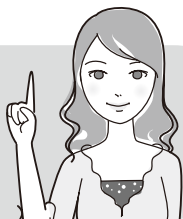
お手入れのしかた	8
----------------	---



故障かな?と思ったら	9
------------------	---



アフターサービス	10
保証書	裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 危険

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高いと想定される内容を示します。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告



交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

禁止

発火する恐れがあります。

長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線する恐れがあるため、次の状態が確認されたときは使わない。

- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードがねじれて戻らなくなった
- 電源コードの根元部分が変形・傷んでいる
- コンセントの差し込みがゆるい



火災・感電・やけど・ショートのおそれがあります。



禁止

電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものをのせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない
- 加工しない
- 束ねたまま使用しない

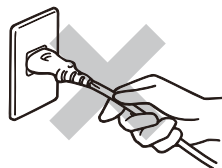
火災・感電の恐れがあります。



必ず守る

コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。





禁止

フタを取り外した状態で運転させない。
運転中に取り付け、
取り外しをしない。

けがをする恐れが
あります。



ミキサーボトルの中に指・金属製の
スプーンなどを入れない。

けが・故障の恐れが
あります。



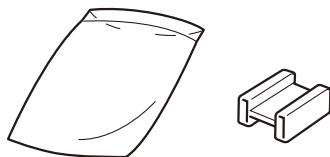
子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする
恐れがあります。



取り外した部品や梱包剤(ポリ袋・電源
プラグのカバーなど)を、子供の手の届く
場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどし
て、窒息や誤飲する恐れがあります。



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・
改造をしない。

発火・感電の恐れがあります。



水場禁止

本体を水につけない。
本体に水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しは
しない。

感電の恐れがあります。

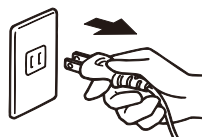
⚠ 注意



電源プラグ
を抜く

使用後やお手入れをするときは、
必ず電源プラグをコンセントから
抜いておく。

けがをする恐れが
あります。



必ず守る

必ず運転が停止していることを確認して
から電源プラグを抜く。

けがをする恐れがあります。



禁止

カッターは鋭利なので
直接手で触れない。

けがをする恐れが
あります。

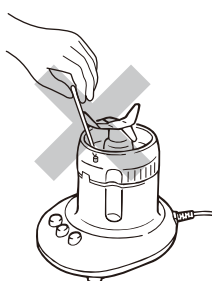


運転中にミキサーボトルの取り付け、
取り外しはしない。

けがをする恐れがあります。

安全スイッチを直接、
指・棒などで
絶対に押さない。

けが・故障の恐れが
あります。



不安定な所では使わない。
運転中は、フタを押さえる手を離さない。

けがをしたり、本製品が破損する恐れが
あります。

安全上のご注意

⚠ 注意



禁 止

ミキサーボトルを落とさない・ぶつけない。
ヒビ・欠けのある状態で使わない。

ミキサーボトルが割れ、けがをする
恐れがあります。

40℃以上の材料は使わない。

ガラス割れやふきこぼれ
による、けが・やけどの
恐れがあります。



材料が多すぎたり、その他の原因で動作
が止まったときは、そのままの状態
で使わない。(9ページ参照)

本製品が破損する恐れがあります。

空回ししない。最少目盛り
少ない材料で使わない。

本製品が破損する
恐れがあります。



動作中に移動させない。

けがをする恐れがあります。



禁 止

定格時間を超えて連続運転しない。
(次の運転まで指定の時間以上休ませる。)

定格時間：4分運転・2分休止のくり
返し使用で合計15分まで。

本製品が故障する恐れがあります。

最大目盛を超える量の材料を入れない。

定格容量：1000ml

本製品が故障する恐れがあります。

調理以外の目的では使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

使えない材料を入れない。
(6ページ参照)

本製品が破損する恐れがあります。

食器洗浄機・食器乾燥機は使わない。

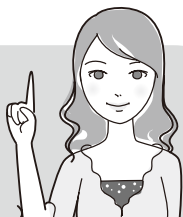
本製品が破損する恐れがあります。

本製品は家庭用なので、
業務用として使わない。

※安全上のご注意のイラストは
実際の商品とは異なります。

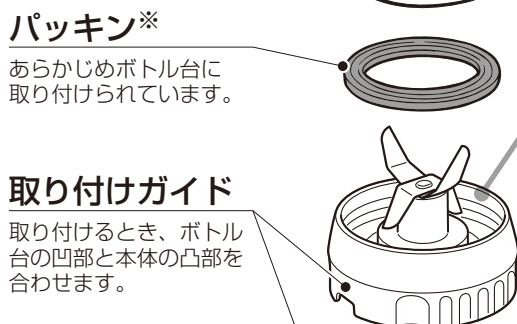
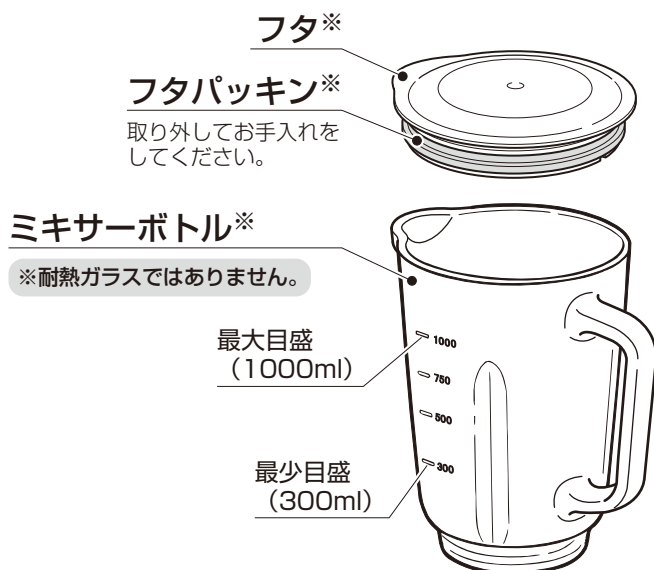
仕 様

品 名	ミキサー	質 量	本体 約2.4kg (ミキサーボトルとボトル台 約1.5kg)
品 番	KS-M1000ML		
電 源	AC100V 50/60Hz	定 格	4分動作・2分休止の 繰り返し使用で合計15分まで
消 費 電 力	190W		
回 転 数	10,000回転/分	ミキサーボトル容量	1,000ml (1L)
寸 法	高さ340×幅150×奥行き180 (mm)	コード長さ	1.0m



各部のなまえとはたらき

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
「※」の付いた部品・付属品は、お買い上げ販売店でご購入いただけます。
製品の品番と必要な部品名をご確認の上、販売店へご注文ください。
(ホームページからのご購入については10ページ参照)



安全スイッチ

安全スイッチ

安全装置です。
絶対に指などで直接
押さないでください。

電源スイッチ

中央の「入」を押すと動作し、
左の「ⓐ」を押すと止まります。

フラッシュスイッチ

微妙なかくはんに便利です。
押し続けている間だけカッターが
回転します。

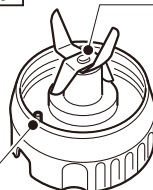
本体

製品および部品の仕様は、予告なく
変更する場合があります。

ボトル台※

表面

カッター

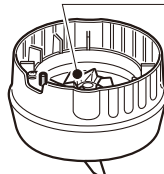


安全スイッチピン

安全スイッチピンのまわりに
食材を詰まらせないでくだ
さい。(安全スイッチが正常に
動作しなくなります。)

裏面

ゴムカップラー



ボトル台の裏面は防水
ではありません。

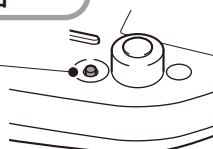
電源コード

電源プラグ

本体底面

リセットボタン

材料の入れすぎなどで、モーター
保護装置が働いて動作しなくな
ったときに押します。(9ページ参照)

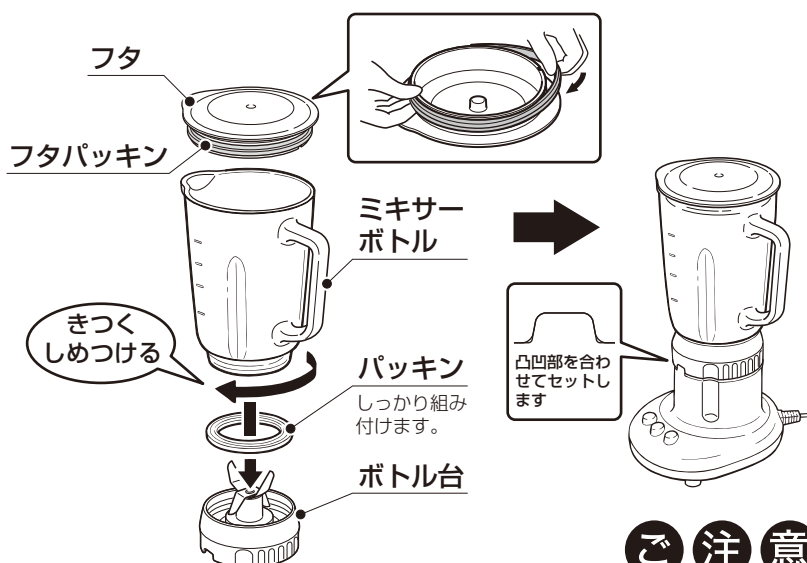




取り付け・取り外し・収納

電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認してからおこなってください。

取り付け・取り外し



取り外すときは、下図のようにボトル台を回して外してください。



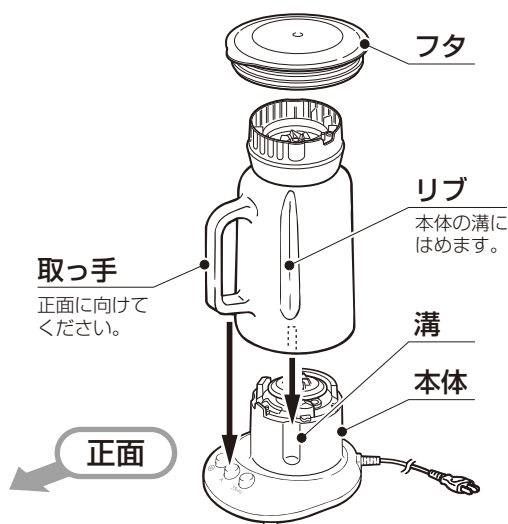
ご 注 意

- ① ボトル台に、パッキンを取り付ける。
- ② フタの溝にフタパッキンを取り付ける。
- ③ ミキサーボトルをボトル台にはめ、図の矢印の方向に回して取り付ける。

- カッターには直接触れない。
- パッキンを忘れたり、ボトル台のしめつけがゆるいと動作しないので、しっかり組み立てる。

収 納

下図のように重ねると、コンパクトに収納できます。



収納時



ご 注 意

- カビなどが発生する恐れがあるので、十分に乾燥させてから収納する。
- 収納時、フタの裏側に回転軸から出た油が付着することがあるので洗ってから使う。(油は無害です)



使いかた

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください。（8ページ参照）

使えない材料（禁止材料）

本製品はフードプロセッサーと違い、材料を細かくする、水分の少ないものをまぜる・こねる、ペーストを作るといった用途には使えません。

★使えない材料

40℃以上の材料／市販の氷・冷凍食材／肉・魚類／小麦粉などの粉類／食材でないもの／固いもの・繊維質のもの（乾燥大豆・穀類・煮干しなどの乾物・ドライフルーツ・しょうがなど）／ねばりけの強いもの・水分の少ないもの（とろろいも・ゆでた大豆・こんにゃくなど）



ハンバーグ



ギョーザ



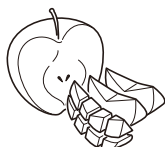
流動食

材料の下ごしらえ

各材料は2cm角の大きさに切ります。

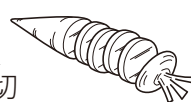
★くだもの

皮の厚いものは、皮をむきます。芯・種を取ります。



★にんじんなどの固いもの

厚さ2～3mmにスライスします。（大きいものは切ります）



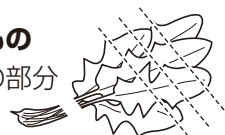
★かんきつ類

皮をむき小房に分けます。種を取ります。



★ほうれん草などの葉もの

茎を切り落とし、葉の部分だけを使います。



材料の入れかた

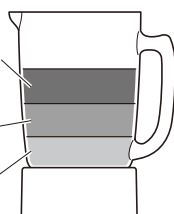
ボトルには液体を最初に入れ、水分の多い材料から少ない材料の順に入れます。

※材料が浸るくらいの液体が入っていないときは、最後に液体を足してください。

水分の少ない材料、氷など

水分の多い材料、やわらかい材料

液体、調味料など



●ミキサーボトルに入れる材料は、液体も含めて最少目盛（300ml）以上、最大目盛（1000ml）以下にしてください。

※材料によっては（濃い・ねばりが出るなど）、最大量まで入れると、上手く調理できずに止まることがあります。（復帰方法は9ページ参照）

●氷は家庭用製氷皿で作った氷（2.5cm角程度）を使ってください。

バナナミルク

材料（3～4人分）

バナナ 140g
卵黄 2個
牛乳 400ml
ハチミツ 大さじ1

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約30秒連続運転。

小松菜のスムージー

材料（3～4人分）

グレープフルーツ 300g
小松菜 50g
（葉の部分を2～3cmに刻む。）
ハチミツ 大さじ2
ミネラルウォーター 200ml

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約1分連続運転。

いちごのフローズンスムージー

材料（3～4人分）

冷凍いちご 150g
牛乳 300ml
ハチミツ 大さじ2
※負荷が大きいので、必ず上記分量以下で調理してください。
※いちご以外の冷凍食材は使えません。

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約20秒連続運転。

使いかた

ご 注 意

- 40℃以上の材料は入れない。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- 電源スイッチの「切」を確かめてから電源プラグをコンセントに差し込む。
- 回転が完全に止まってからミキサーボトルを本体から外す。

- 4分間以上続けて使用するときは、4分毎に2分間以上休止して、運転時間の合計が15分を超えないようにする。
- スイッチを入れても動作しなかったり、運転が途中で止まったときは、9ページの手順で対処する。故障を防ぐため、モーター保護装置が働いている可能性があります。



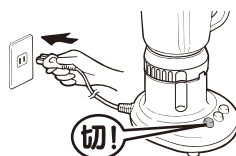
基本的な使いかた

1 ミキサーボトルに材料を入れる。

- 必ず材料が浸るくらいの液体を入れてください。
- 角氷は最大6個までです。

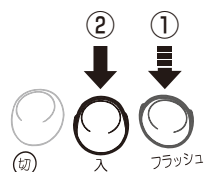


2 フタをし、電源スイッチが「切」になっていることを確認してから本体にのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。

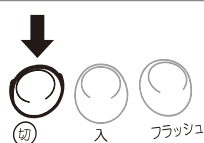


3 フタを手でおさえてフラッシュスイッチを何度か押す(①)。材料が混ざり始めたら、電源スイッチ「入」を押す(②)。

- 運転中は、必ずフタをおさえてください。
- 定格時間を守ってください。



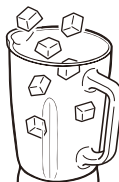
4 お好みの状態になったら、電源スイッチを切る。



氷の碎きかた

1 ボトルに角氷を入れる。

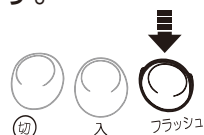
- 必ず家庭用製氷皿の角氷を使ってください。(最大10個まで)



2 フタをし、電源スイッチが「切」になっていることを確認してから本体にのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。

3 フタを手でおさえてフラッシュスイッチを何度か押す。

- フタを押さないと材料が飛び出す恐れがあります。
- 氷を取り出すときは、さいばしなどを使うと取り出しやすいです。





お手入れのしかた

必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

ミキサーボトル・各パッキン・フタ

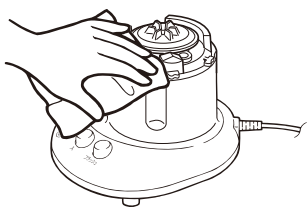
- お手入れの前に、ぬるま湯をミキサーボトルに1/3位まで入れ、台所用洗剤を数滴加えて動作させる。

- ① ミキサーボトルとパッキンをボトル台から外す。
フタパッキンを軽く引っ張りながらフタから外す。
- ② スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。
- ③ 水気をふき取り、十分に乾燥させる。



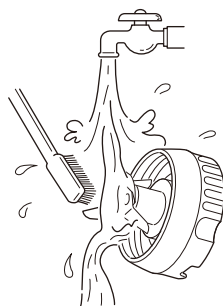
本体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどをふき取る。



ボトル台

- カッターが付いた面を洗うときは、刃に触れないよう中性洗剤をつけたブラシなどで洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。

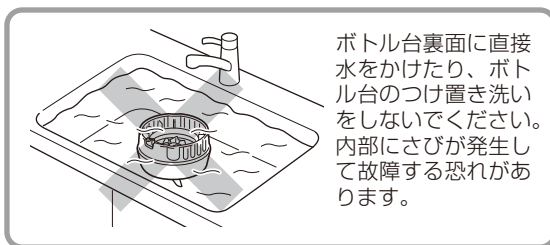


- 安全スイッチピンのまわりもお手入れしてください。

⚠ 水濡注意

ボトル台裏面は水洗いできないのでぬらさないよう注意する。故障の原因となります。

- ボトル台裏面は「石けん水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取る。



ボトル台裏面に直接水をかけたり、ボトル台のつけ置き洗いをしないでください。内部にさびが発生して故障する恐れがあります。

お手入れの後には、十分に乾燥させてから組み立て（5ページ参照）、直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管する。

ご 注 意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- カッターには直接触れない。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。
- ミキサーボトルはガラス製なので、取り扱いには十分注意する。



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(10ページ参照)

こんなときは

考えられる原因

処置の方法

振動が大きい。
カッターの回転が遅い。
カッターが回らない。

- 材料の切りかたが大きすぎる。
- 材料が多すぎる。
- 氷がはさまっている。
- モーター保護装置が働いた。

- 材料を小さく切りなおす。
- 材料を減らす。
- はさまった氷を取り除く。
- リセットボタンを押す。
(下記参照)

電源が入らない。

- 安全スイッチが押されていない。
- 電源プラグが抜けている。
- モーター保護装置が働いたままになっている。

- ボトル台・パッキン・ミキサーボトルを正しく組み立てる。
- 電源プラグをコンセントに差し込む。
- リセットボタンを押す。
(下記参照)

水がもれる。

- ミキサーボトルとボトル台が正しくしめつけられていないか、しめつけが足りない。
- 各パッキンが正しく取り付けられていない。

- 確実に止まるまでしめつける。
- もう一度組み立てなおす。
- 各パッキンを正しく取り付け。

煙が出る。
コードがねじれて戻らなくなった。

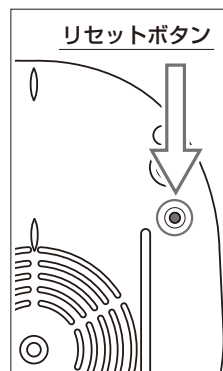
ただちに使用を中止し、
「お客様ご相談窓口」に
ご相談ください。
(10ページ参照)

ご使用中に運転が止まったときはモーター保護装置が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎた場合、製品の故障を防ぐために自動停止します。
次の手順で復帰させてお使いください。

- ①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体からミキサーボトルを外す。
- ②材料を半分に減らす。(材料が濃すぎるときは、減らしたあと液体を足す。)カッターに材料がはさまっていたら取り除く。
※氷がはさまったときは、水で流して取り除いてください。
- ③10秒以上たってから、本体の底面にある赤いリセットボタンを押して復帰させる。
- ④7ページの手順で調理しなおす。

- ミキサーボトルに手やスプーンなどを入れないでください。





アフターサービス

1.保証書について ————— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

ご購入販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、ご購入販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、ご購入販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間: 9時～17時
(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

- 修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- その他のお問い合わせ



0120-106-018

ホームページでもお問い合わせいただけます。

URL▶<http://www.tescom-japan.co.jp/support/>

- 部品・消耗品ご購入について

ご購入販売店、または下記専用ページからご購入いただけます。

※ホームページからご購入の場合は、送料等がかかります。

URL▶<https://www.tescom-shop.jp/parts/>

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1 FAX 0263-40-3840

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検



●長年ご使用のミキサーの点検を！

こんな症状は
ありませんか

症状

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- こげ臭いにおいがする。
- 製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。
- その他、異常や故障がある。

ご使用
中止事故防止のため、電源プラグ
を抜き、販売店に点検・修理
をご相談ください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書 持込修理

品 番	KS-M1000ML	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		保証対象	本体
★お客様	ご芳名	様	★お買い上げ年月日		年	月 日
	ご住所（〒 ）		住所・店名			
	お電話		電話			
		★販売店				

株式会社 テスコム www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7 工場／長野県松本市和田4217-1